



ぎのわんっ子



一年間 大変お世話になりました

卒業式まで1日 修了式まで2日

平成28年度も残すところいよいよあと3日となりました。これまで学校運営が順調にできましたのも保護者・地域の皆様のお陰と感謝しております。



先日のPTA美化作業では、たくさんの保護者の皆様に高い場所やトイレをきれいにして頂き、校舎内が大変明るくなりました。これまでの宜野湾小学校へのご支援・ご協力と合わせて感謝致します。大変ありがとうございました。

さて、学校では、卒業式を2日後に控え、準備状況の確認と仕上げに余念がありません。式場や校内を華やかに彩り、卒業生を送り出すプランターの花々も式の行われる会場も、そして在校生を代表して式に参加する5年生も、今や遅しとその出番を待っているようです。

思い起こせば平成23年3月11日に、宮城県沖を震源とするマグニチュード9.0の日本周辺における観測史上最大の地震と津波、そして原発事故が起きました。

日本中が暗く沈んだ時でしたが、ここ宜野湾小学校では、今年卒業する子どもたちが入学することで地域を明るくしてくれたことでしょうか。あれから6年、晴れて卒業の日を迎えました。保護者やご家族の皆様喜びも一入のことと存じます。心からお祝い申し上げます。職員一同、卒業生の健康と今後の活躍を心より祈念いたします。中学生になっても自分の「得意」を活かし、勉強も運動も頑張ってください。

卒業を祝う会 3/1

くす玉を割る各学年代表の皆さん



もうすぐ卒業する皆さんに「ありがとう。中学生になっても頑張ってください！」の気持ちを伝える「卒業を祝う会」が盛大に行われました。この「祝う会」は、新しい児童会役員6名の初仕事で、会の企画・運営、くす玉づくりなどを協力して行っていました。児童会も「引き継ぎOK!」です。

各学年からは、感謝の気持ちを表す歌やダンス、感謝のメッセージが披露されました。各学年の出し物が始まると、6年生も自主的にひな壇から降り一緒に踊るなど、和やかな雰囲気では進みました。5年生は、「これからのことは任せて下さい!」と力強く引き継ぎ宣言をした後、挑戦状を読み上げ、対抗5・6年5色綱引きを行いました。



その後、157名の6年生の内153名にランドセル賞が授与されました。

これからもかわいい後輩たちの目標となる中学生になってほしいと思います。

卒業、おめでとうございませう!

パチパチ… そろばん教室 3学年 2/27~

3年生のそろばんの学習では、地域の屋比久珠算塾より屋比久孟隆先生と優香先生に2月27日より各学級3時間ずつの合計15時間、指導して頂きました。



教科書ではそろばんの仕組みや使い方を中心に指導することになっているのですが、先生は、実物を見せながら中国式と日本式の違いや歴史などのお話で子どもたちの興味を引いてから、玉の動かし方や指の使い方等を丁寧に指導して下さいました。子どもたちは大変興味を持って取り組み、3時間の授業はあっという間に終わったようで、「エーッ、もう終わり?」と大変残念がっていました。

り悩んだりすることがあるかもしれないが、困ったことがあっても遠慮なく相談できる体制が整っていることや服装、髪型について説明がありました。その中で、宜野湾中学校では、授業開始3分前の太鼓の合図で教室に入り、起立して黙想、心を静めたあと授業がはじめられると聞き、宜野湾小学校6年でも卒業式までのしばらくの間、実行してみました。

その後、生徒会の皆さんからは、宜中は生徒会活動が活発で、日々の各種委員会の活動や行事を通して、生徒の自主性を育てる取り組みをしていることや12年連続、中頭地区陸上競技大会で応援団賞を受賞するほど、学校全体のチームワークがよい学校であることなどが紹介されました。

卒業生全員が宜中に進学するわけではありませんが、ぼんやりとでも中学校生活をイメージすることができたのではないかと思います。

「宜野湾中の先生方と先輩に学ぼう!」の会

2月23日、宜野湾中学校の先生や先輩方をお招きして中学校での生活などについてお話を伺いました。

まず、宜中の先生から、中学校では、小学校とはだいぶ環境が変わることから、学校生活に不安を感じた



学校評議員会 学校評価結果報告 2/28

今年度3回目の学校評議員会を校長室で行いました。

学校評議員会では、平成28年度の宜野湾小学校での教育活動や学校評価についての説明の後、質疑、意見交換を行いました。その中で評議員の皆様から次のような要望や助言を頂きました。

- ①子ども達に夢を持たせるよう更なる取り組みをお願いしたい。
- ②リレーノートの取り組みは、有効だと思います。
- ③下校後の子どもたちの指導については、地域自治会や青年会、家庭等への協力依頼や連携を進めていくとよい。
- ④年賀状の取り組みは今後も続けてほしい。
- ⑤多忙な仕事をこなしつつ自己研鑽に努める先生方の努力に頭が下がります。ご指導・ご助言は、学校全体で共有し、今後の学校経営に活かして参ります。



【学校評価のまとめ】

2回目の学校評価(12月実施)へのご協力ありがとうございました。今回は350余名の保護者の皆様より回答を寄せて頂きました。(前回は250余名)

集計の結果、ほとんどの項目でそう思う、ややそう思うの合計が85%以上となっており、「概ねよい」と評価していただいたものと受け止めています。しかし、「学校はいじめ防止に取り組んでいる」の項目で77%と、唯一80%を下回りました。

その他には、「トイレ」「子どもたちの放課後の過ごし方や安全指導」「学校からの通知文」「行事の急な日程変更」等についてのご指摘を頂きました。

【対応策】

- ①いじめ防止に向けてのアンケートや各種テストの実施による実態把握や結果の共有と指導の徹底、職員の資質向上に向けた研修の充実を図る。
 - ②道徳指導についての研修を深め、学校全体で取り組む。
 - ③トイレの洋式化については関係部局と調整を進めながら、トイレの使い方や清掃のし方等についての指導を徹底していく。
 - ④地域や家庭との連携を一層推進する。
- 今後とも宜野湾小学校へのご協力をよろしく申し上げます。

